

子どもたちの学びを応援！

Osaka city Education Network

OENニュース

OEN(Osaka City Education Network)ニュースでは、OENに関わる各校園の取組や、子どもたち・教職員の学びを応援して下さっているOEN登録者のみなさまが感じた、取組後の感想や学校園と連携する意義、やりがいなどをお届けします。

教育活動を応援いただきました株式会社ニュージェック様にOENとして学校園と関わる魅力についてインタビューにお応えいただきました。

1

大阪市の学校教育に貢献したいと思い、OEN登録を決めた理由を教えてください。

弊社は建設コンサルタントとして防災・減災を事業の一つの柱に据えて取り組んでおり、地元貢献をしたいという思いから、その専門性を活かして社内有志が集まり主に子どもを対象とした防災教育出前講座を2022年から実施していました。そうした中で「OEN」を知り、大阪市の子どもたちと一緒に応援するという設立趣旨が、我々の活動趣旨にマッチしており、その設立趣旨に賛同して参画を決めました。



3

学校教育に協力することへの、企業としてのメリットを教えてください。

建設コンサルタントは、安全・安心なくらしに必要な職業ではありますが、先生も含めて認知度の低い業界であるため、認知度の向上は業界全体の大きな課題になっています。OENに参加することで直ぐにこの課題が解決するわけではありませんが、活動を続けることでいつかは課題解決（認知度向上）や建設業界や建設コンサルタント業界への入職者面においてメリットがあると考えています。



2

出前授業を実施してよかったと感じた子どもたちや教員の様子を教えてください。

子どもたちが話を真剣に聞いたり、防災教育コンテンツを楽しんでいた様子が見え、その結果として身近な職業であることに気づき、興味をもってもらえるので、出前授業を実施してよかったと感じています。先生方からも、建設コンサルタントという職業そのものや、防災に建設コンサルタントが関わっていることを初めて知ったという感想をいただくことも、取組の意義だと感じます。



4

出前授業等の実施にあたり工夫された点や、ご苦労された点を教えてください。

限られた授業時間で、子どもたちに馴染みの少ない建設コンサルタントという職業にいかに関心をもってもらい、子どもたちの将来の選択肢をいかに広げられるか、そのためにどのような授業内容にするかについて工夫しています。具体的には、弊社が携わった身近なインフラを取り上げたり、弊社の保有する防災教育コンテンツを絡ませる体験型の学習にしたりしました。

